



櫻井 茂
Shigeru Sakurai



森川 麻子
Asako Morikawa



折口 未桜
Mion Origuchi



清水 愛架
Aika Shimizu

ヴァイオル・コンソートと歌う

アンサンブル体験会 Vol.2

16世紀英国音楽の魅力を
声とヴァイオルの響きの中で発見する一

PRISM consort of violsの皆さんと
森川麻子さんをお迎えし
数名の歌手がJ.ダウランドとW.バードの作品を
コンソートと共に演奏する公開勉強会となります

聴講募集

聴講料 2,000 円

2026

6.3 (水)

10:00 開場 / 10:10 開始

今井館聖書講堂

会場 : 文京区本駒込 6-11-15
聴講料 : 2,000円 (出入り自由)
ご予約 : aotori7724@gmail.com
企画/運営 : 西谷奈菜

ご予約
フォーム



【受講曲リスト】

J. Dowland

- Awake sweet love
- Come again
- Fine knacks for ladies
- His golden locks
- Go crystal tears

W. Byrd

- Though Amaryllis dance in green
- Rejoice unto the Lord
- Lullaby

愛しい恋人よ 目を覚まして
愛よ もう一度
貴婦人たちへの粹な贈り物
彼の黄金の巻き毛が
流れよ 澄んだ涙よ

アマリリスは緑に着飾って
主のもとで喜べ
子守唄

※上記の中から受講生が任意の曲を演奏いたします

【プロフィール】

PRISM consort of viols

ヴィオラ・ダ・ガンバの深く豊かな響きと生き生きとした表現を追求する三人のアンサンブル。ウィリアム・バードからヘンリー・パーセルに至る17世紀イングランドのヴィオラ・ダ・ガンバコンソート音楽を中心に、様々な様式のガンバのための音楽に取り組んでいる。2017年8月の結成以来国内各地で演奏会、レクチャーコンサート、ワークショップ等を開催、2019年には香港で香港古楽協会と共演するなど活動の場を拡げている。ローレンス・ドレフェス、森川麻子、エマ・カークビー、波多野睦美、菜形亜樹子、曾根麻矢子、バッハゾリステン・ソウル等、ゲストアーティストとの共演も多い。

櫻井 茂 Shigeru Sakurai

学習院大学文学部心理学科を経て東京芸術大学卒業。コントラバスを笠原勝二、吉川英幸、西田直文、江口朝彦の各氏に師事。また、芸大バツハ・カンタータ・クラブにおいて小林道夫氏の薫陶を受ける。一方、ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成、ローレンス・ドレフェスの両氏に師事、またキャサリン・マッキントッシュ、ヤコブ・リンドベルイ、シェティル・ハウグザンらにアンサンブルの指導を受ける。独奏者として国内各地及びイギリス、アイルランド、ノルウェー、アメリカ、韓国等で活動。L.ドレフェス主宰のコンソート「PHANTASM」には1994年の創設プロジェクトに参加以来、度々客演する。ヴィオローネ奏者としてはバツハ、コレギウム・ジャパン等の古楽アンサンブルに参加。東京芸術大学、高知大学、慶応義塾大学非常勤講師、延世大学（ソウル）音楽研究所古楽専門課程特別招聘教授、上野学園大学准教授を経て現在上野学園短期大学楽器研究室客員研究員。ヴィオラ・ダ・ガンバトリオ「PRISM consort of viols」主宰。

森川 麻子 Asako Morikawa

大橋敏成氏にヴィオラ・ダ・ガンバの手ほどきを受ける。桐朋女子高等学校音楽科にてヴァイオリンを徳永二男氏に師事。同大学音楽学部古楽器科に進み、ヴィオラ・ダ・ガンバ専攻第一期生として中野哲也氏に師事。卒業後、オランダのデン・ハーグ王立音楽大学にてW.クイケン氏に師事し、ソリスト・ディプロマを得て修了。ドイツ国立ブレーメン芸術音楽大学では、バロック・ヴァイオリンをT.アルバート氏に師事。後にイギリスへ移住。「FRETWORK」のメンバーに迎えられ、古楽及び現代音楽の演奏、録音を世界各地で行う。CD「Purcell Fantazias」は、2009年にグラモフォン賞受賞。イギリスの「Dartington International Summer School」「The Easter Early Music Course」、その他各国で指導。英ケンツ州に「Folkestone Early Music」を設立。2022年春に帰国。東京芸術大学非常勤講師。

折口 未桜 Miou Origuchi

上野学園大学短期大学部コントラバス専門を卒業後、同大学ヴィオラ・ダ・ガンバ専門3年次へ編入し2015年に卒業。コントラバス、ヴィオラ・ダ・ガンバともに櫻井茂氏に師事。フィリップ・ピエルロ、ジョシュ・チータム、ケース・ブッケ、ヴァルター・ファン・ハウヴェ各氏のマスタークラスを受講。様々なアンサンブルと共演するほか、通奏低音奏者としても多くの演奏会で活動している。2015年から2017年まで上野学園中学校においてヴィオラ・ダ・ガンバのアンサンブルクラスを指導する。現在上野学園楽器研究室に勤務。

清水 愛架 Aika Shimizu

4歳からピアノを始め上野学園中学・高等学校においてピアノを浅香郁子、干野宜大の各氏に師事。一方ヴィオラ・ダ・ガンバを櫻井茂氏に師事し高校2年からヴィオラ・ダ・ガンバ専門に転科。2020年に上野学園大学を卒業。学内の様々な演奏会に出演する他、上村かおり、平尾雅子、ジョシュ・チータム、ミネケ・ファン・デル・フェルデン各氏のマスタークラスを受講するなど積極的に研鑽を積んでいる。チェンバロを曾根麻矢子、戸崎廣乃の各氏に、また通奏低音を戸崎廣乃氏に師事。

ヴァイオール・コンソートと歌によるアンサンブル

W.バード、J.ダウランドの作品を題材に、歌手とヴィオラ・ダ・ガンバのコンソートによるアンサンブルづくりを行う会です。

日本では、普段あまり演奏される機会のないコンソートソングの数々をお聴きいただけます。

〈こんな方におすすめ〉

- ByrdやDowlandが好き
- 声とヴァイオールコンソートがどのように響きを作っていくのか知りたい
- アンサンブルが形づくられるプロセスに興味がある
- 具体的な音楽づくりの視点を得たい

ご興味をお持ちの方はどなたでもご聴講いただけます。どうぞお気軽にお越しください。

日時

2026年6月3日(水)

10:10-15:50 (10時開場)

聴講料

2,000円 (出入り自由)

ご予約・お問い合わせ

aoitori7724@gmail.com

ご予約
フォーム



第一回の様子 (2025.12.11)